# 第２次大阪府歯科口腔保健計画における目標値一覧

資料3

| 区分 | | 指　標 | 対象年齢 | 対象年齢の考え方 | 第２次大阪府歯科口腔保健計画 ≪H30年度（2018年度）～H35年度（2023年度）≫ 計画策定時 | 直近値（速報値） | データソース | 目標（平成35年度）（2023年度） | 国歯科基本的事項 ※H24年（2012年）７月制定、目標値H34年度（2022年度） 国データソース | 調査年度 | 国目標(H34) | 国直近値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 乳幼児期 | 1 | むし歯のない者の割合の増加 | 3歳 | ３歳6カ月児健康診査受診者 | 80.9%（H27年度） | 83.7%　（H29年度） | 母子保健関係業務報告･大阪府市町村歯科口腔保健実態調査 | 85% 以上 | 厚生労働省 実施状況調べ（３歳児歯科健康診査） | 毎年 | 90% | 83.0%（H27年度） |
| 学齢期 | 2 | むし歯のある者の割合の減少 | 12歳 | | 39.7%（H27年度） | 38.5%　（H29年度） | 学校保健統計調査 | 35% 以下 | 学校保健統計調査 | 毎年 | ない者65% | 64.5%（H28年度） |
| | 3 | | 16歳 | | 53.3%（H27年度） | 47.1%　（H29年度） | 学校保健統計調査 | 45% 以下 | ― | ― | ― | ― |
| 成人期 | 4 | むし歯治療が必要な者の割合の減少 | 40歳 | 40歳（市町村成人歯科健診受診者） | 36.9%（H27年度） | 29.9%　（H29年度） | 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査 | 30% 以下 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 10% | 35.1%（H28年度） |
| | 5 | 歯周治療が必要な者の割合の減少 | 40歳 | 40歳（市町村成人歯科健診受診者） | 43.9%（H27年度） | 51.2%　（H29年度） | 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査 | 33% 以下 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 25% | 40～44歳：44.9% 45～49歳：44.6%（H28年度） |
| | 6 | 過去1年に歯科健診を受診した者の割合の増加 | 20歳以上 | 20歳以上 | 51.4%（H28年度） | ― | 健康づくりで実施したﾈｯﾄｱﾝｹｰﾄ | 55% 以上 | 国民健康・栄養調査 ※年度により調査項目異なる | (H23) H24 H28 | 65% | 47.8%（H24年度） |
| 高齢期 | 7 | 24本以上の歯を有する者の割合の増加 | 60歳 | 60歳（55歳以上65歳未満） | 71.4%（H25～H27の3か年平均） | 75.1%（H27～H29の3か年平均） | 国民健康・栄養調査 | 75% 以上 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 70% | 65.8%（H23年度） |
| | 8 | 20本以上の歯を有する者の割合の増加 | 80歳 | 80歳（75歳以上85歳未満） | 42.1%（H25～H27の3か年平均） | 39.6%（H27～H29の3か年平均） | 国民健康・栄養調査 | 45% 以上 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 50% | 51.2%（H28年度） |
| | 9 | 咀嚼良好者の割合の増加 | 60歳以上 | 60歳以上 | 65.9%（H28年度） | ― | 「おくの健康」と「食育」に関するｱﾝｹｰﾄ | 75% 以上 | 国民健康・栄養調査 ※年度により調査項目異なる | H25 H27 | 80% | 72.6%（H27年度） |
| | 10 | むし歯治療が必要な者の割合の減少 | 60歳 | 60歳（市町村成人歯科健診受診者） | 30.4%（H27年度） | 25.7%　（H29年度） | 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査 | 25% 以下 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 10% | 34.4%（H28年度） |
| | 11 | 歯周治療が必要な者の割合の減少 | 60歳 | 60歳（市町村成人歯科健診受診者） | 54.2%（H27年度） | 60.3%　（H29年度） | 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査 | 48% 以下 | 歯科疾患実態調査 ※都道府県別のデータなし | H23 H28 | 45% | 60～64歳：57.9% 65～69歳：60.5%（H28年度） |
| 定期的な歯科健診を受けることが困難な人 | 12 | 介護老人保健施設での定期的な歯科健診の実施の増加 | | | 29.5%（H28年度） | ― | 府内の介護老人保健施設における歯科保健の取り組みについての調査 | 35% 以上 | 平成23年度厚労科研「歯科口腔保健の推進に関する総合的な研究」（平成28年厚生労働科学特別研究） | H23 H28 | 50% | 19.0%（H28年度） |
| | 13 | 障がい児及び障がい者入所施設での定期的な歯科健診の実施の増加 | | | 63.9%（H28年度） | ― | 府内の障がい者（児）入所施設における歯科保健の取り組みについての調査 | 75% 以上 | 平成23年度厚労科研「歯科口腔保健の推進に関する総合的な研究」（平成28年厚生労働科学特別研究） | H23 H28 | 90% | 62.9%（H28年度） |

※1　ﾃﾞｰﾀの集計方法を統一し、平成23年度も同条件で算出したもの

※2　※1の数値による評価結果